

# 鈴木 一正(すずき かずまさ)

特任教授

専門分野/マーケティング

慶應義塾大学経済学部卒業、中央大学戦略経営研究科修了

百貨店勤務時代に労働組合専従として、労働条件交渉にむけた経営対策活動を担当。顧客戦略の重要性を経営に訴えてきました。職制復帰後は個人営業部門の販売促進リーダーとして ONE TO ONE マーケティングの枠組みをまとめ、実践して参りました。退職後は、顧客戦略を中心に小売業におけるマーケティング活動について研究を重ね、小売業やメーカーを対象としたコンサルティングを行ったり、セミナーを開催したりして参りました。



著書：宮副謙司・鈴木一正他著『三越 350 年－営業革新と挑戦の歴史－』（同友館,2023）、  
『「タンスの中まで知る」伝説の ONE TO ONE マーケティング』（東京図書出版,2018）  
など

## 山の手線十条駅～変わりゆく街の記録～

今回取り上げるのは山の手線十条駅にまつわるお話です。「山の手線ではなくて埼京線でしょ。」と、いきなりダメ出しされそうなのですが、山の手線で正解なのです。

その理由を理解いただくためには、鉄道の歴史を振り返る必要があります。日本で最初に鉄道が開業したのは、1872 年（明治 5 年）10 月 14 日（当時は太陰暦 9 月 12 日）と言われています。営業区間は新橋（現在の汐留）から横浜（現在の桜木町）までの約 29km。徒歩で 1 日がかかりだった距離が約 1 時間程度で結ばれるという画期的な出来事でした。その後、鉄道網は徐々に整備されていくのですが、その 1 つが赤羽－板橋－新宿－渋谷－目黒－品川と結ぶ日本鉄道品川線でした。開業は 1885 年（明治 18 年）3 月 1 日です。現在の山の手線の山側です。1903 年（明治 36 年）4 月 1 日には豊島線（池袋－大塚－巣鴨－田端）も開業し、ここで品川線と併合し「山の手線」と改称したのです。1925 年（大正 14 年）に上野駅と神田駅の間が結ばれ、環状線となったことで池袋駅から赤羽駅は山の手線から切り離され、赤羽線（1985 年から埼京線）となったのでした。

東京成徳大学の学生、教職員が日々お世話になっている十条駅は 1910 年（明治 43 年）に地域の方々が寄付を募り、設置されました。地元待望の公共施設でした。そして日露戦争による弾薬不足から製造能力引き上げのため 1905 年（明治 38 年）小石川から砲兵工廠銃砲製造所が職工（約 5,000 名）とともに引っ越してきたこと、1923 年（大正 12 年）の関東大震災によって被災した都心住民が移り住んできたことなどによって十条の住民は急増（明治中期に約 1,500 名→1925 年頃に約 20,000 名）しました。人口の増加によって商店街が形成されます。十条駅周辺の最初の商店街は駅から砲兵工廠北門（現自衛隊駐屯地正門か？）を結ぶ「区役所通り」にできたようです。さらに、1925 年（大正 14 年）には西口改札が設置され、「●●銀座商店街」の第 1 号となる十条銀座商店街が形成されていくこととなります。

現在、十条駅から区役所通りに沿って東京成徳大学へ向かうためには豆腐屋の信号の手前で右に曲がります。東十条駅から通う場合には、この店舗の脇の道を使い、信号をわたります。私たちが日々目にするこの榎本豆腐店こそ、この最初の商店街の中の 1 軒でした。店主さんにお話を伺うと「そうだよ。この

店は関東大震災からある豆腐屋だよ。陸軍にも豆腐を納めていたんだよ。」とのこと。駅西口再開発を契機に凍結されていた区役所通りの拡張計画が復活したようなのですが、ぜひ頑張って欲しいと思います。店主曰く「混ぜ物のない本当の豆腐は賞味期間が短いんだよ。」榎本豆腐店のおぼろ豆腐は絶品です。ぜひ、食べてみて下さい。

再開発によって住民の生活を支えてきた商店街も変わって行かざるを得ません。その歴史は必ずしも記録されず、人の記憶とともに消えてしまっていることもあるようです。「こうした埋もれつつある歴史を伝えて行くことも、大学の地域貢献の1つなのではないか」と、ちょっとずつではありますが、資料を集め、お店の方の話を聞いていこうと思っています。

ちなみに、東京成徳大学から徒歩10分くらいの距離にある北区中央図書館は、旧砲兵工廠の赤煉瓦倉庫を改装したつくりになっていて、オシャレな喫茶店も併設されています。「北区の部屋」という“北区のことなら何でも分かる場所”（北区図書館HP）もあります。とっても素敵な場所ですので、お近くにお立ち寄りの際は覗いてみてください。

#### 〈参考文献〉

『新宿駅八十年のあゆみ』（オリコミ,1964）

北区史を考える会 北区郷土誌編集委員会編『北区郷土誌』（北区史を考える会,1993）

北区立中央図書館編『北区の歴史 はじめの一步～王子西地区編』（北区立中央図書館,2020）

北区立中央図書館編『北区こぼれ話3』（北区立中央図書館,2023）

北区中央図書館ホームページ (<https://www.library.city.kita.lg.jp/index.html>)

#### 閲覧者向けメッセージ

「歴史は勝者によって作られる。」と言われます。再開発によって古くからあるお店から次々と新しい店舗へと変わっていく。そこで働いていた方々、暮らしてきた方々の声は、誰かが聴き取って残しておかないと散逸してしまう。変わりゆく街の記憶を記録として残す活動として進めたいと思っています。十条駅周辺の歴史についてご存じの方、資料をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ご連絡頂ければ幸いです。（連絡先：[k-suzuki@tsu.ac.jp](mailto:k-suzuki@tsu.ac.jp)）